



「ももたろう」



どんなおはなし？



“ももからうまれたももたろうは、大きくなって…”

「ももたろう」

日本の昔話



むかしむかしあるところに、おじいさんとおばあさんがすんでいました。おばあさんが川(かわ)でせんたくをしていると、大きなももがながれてきました。おばあさんは、よろこんでそのももをもちかえりました。ももをたべようとする、中からげんきなおとこの子がとびだしてきました。ももからうまれたおとこの子は「ももたろう」となづけられ、どんどんずんずん大きくなり、りっぱなしょうねんになりました。ある日のこと、ももたろうは手(て)をついていました。「どうかわたしに、おにたいじにいかせてください」…。



出演者



よしおかりほ
吉岡 里帆 さん

ぶたいやドラマ、CMで大かつやくの吉岡里帆(よしおかりほ)さんが、「ももたろう」を語り聞かせてくれます。ももたろうとおにのたいけつシーンは、はく力まんてん！吉岡さんがうたう、ももたろうのうたを、みんなはしているかな？



番組イラスト／「読んでみよう！」イラスト制作



イラストレーター
丹下 京子(たんげ きょうこ)

